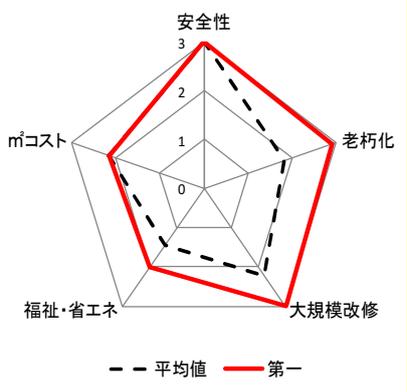
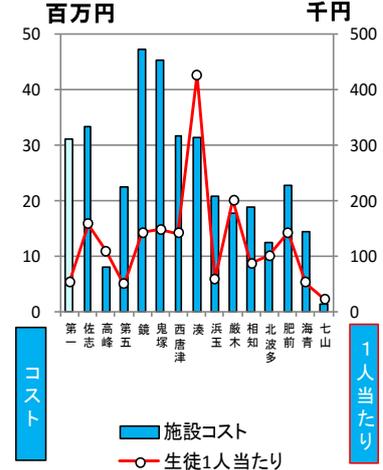
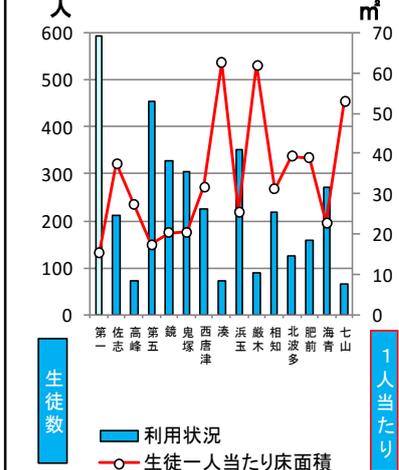
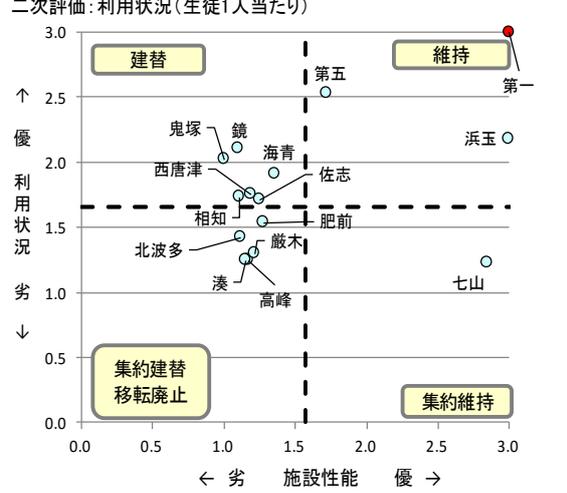


I 施設基本情報	施設名称 第一中学校		施設台帳番号 188	
				
	代表所在地 唐津市町田1丁目4番1号		地域名 -	
	施設大区分 義務教育施設	施設小区分 中学校		
	延べ床面積 9,246 m²	うち未利用床面積 0 m²	敷地面積 - m²	
	緊急時位置付 避難所	地域人口 - 人	建物棟数 8 棟	
	建設年度 H 25 年	耐用年数 47 年	経過年数 2 年	
	所管部局 教育委員会事務局	所管課 教育総務課		
	施設形態 単独施設	施設機能 中等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	--

III 二次評価結果

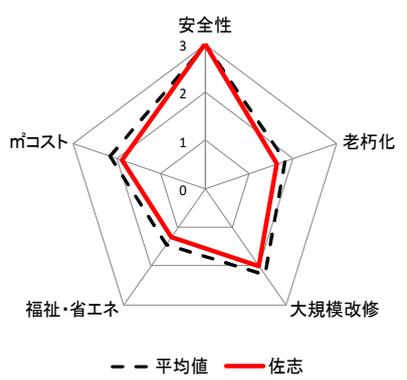
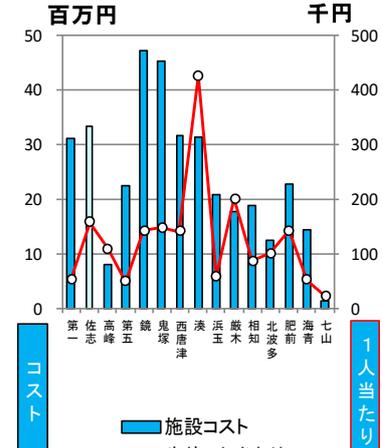
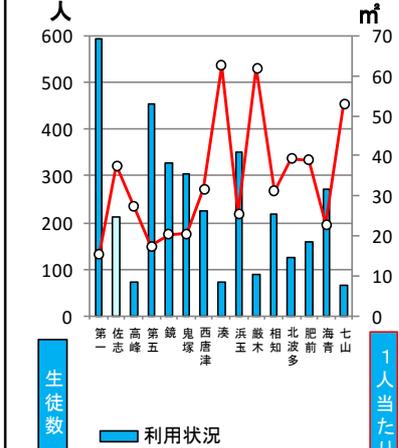
<p>二次評価：利用状況(生徒1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

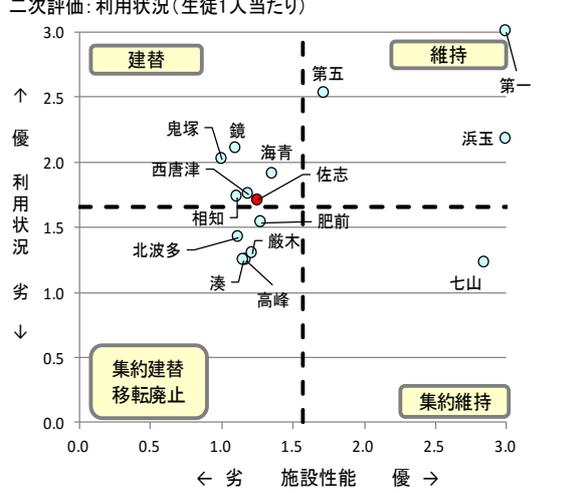
○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	佐志中学校		施設台帳番号	189		
	代表所在地	唐津市中瀬通1番地3			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校			
	延べ床面積	7,967 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	36,787 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	7 棟	
	建設年度	S 56 年	耐用年数	47 年	経過年数	34 年	
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課			
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育			
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	高峰中学校		施設台帳番号	179	
	代表所在地	唐津市竹木場5576番地17			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	2,000 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	9,806 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	5 棟
	建設年度	S 53 年	耐用年数	47 年	経過年数	37 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	併設施設	施設機能	中等普通教育(小学校併設)		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 0 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 高峰</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>百円 千円</p> <p>施設コスト 生徒1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>生徒数 利用状況 生徒一人当たり床面積</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 建替 維持 2.5 第五 第一 2.0 鬼塚 鏡 海青 浜玉 1.5 西唐津 相知 佐志 1.0 北波多 肥前 殿木 0.5 湊 高峰 七山 ↓ 0.0 集約建替 移転廃止 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	第五中学校		施設台帳番号	190	
	代表所在地	唐津市和多田用尺1番1号			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	7,863 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	23,218 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	7 棟
	建設年度	S 61 年	耐用年数	47 年	経過年数	29 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 老朽化 2 m²コスト 1 福祉・省エネ 1 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 --- 第五</p>	<p>百円円 千円</p> <p>施設コスト (青い棒) 生徒1人当たり (赤い線)</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>人 m²</p> <p>生徒数 (青い棒) 生徒一人当たり床面積 (赤い線)</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>		

III 二次評価結果

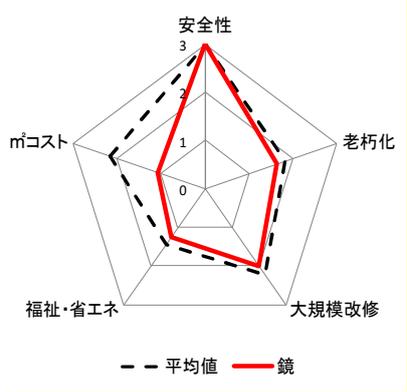
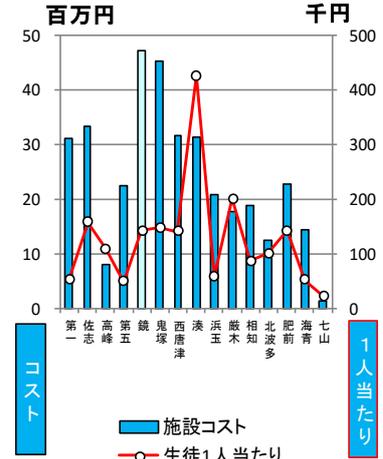
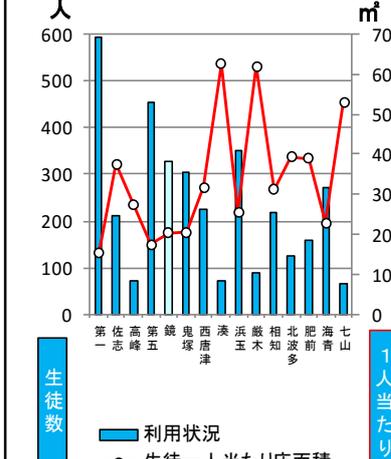
二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)	用途別の方向性 (案)
<p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0</p> <p>↓</p> <p>優 劣</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 (左側) 維持 (右側)</p> <p>集約建替 移転廃止 (左下) 集約維持 (右下)</p>	<p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

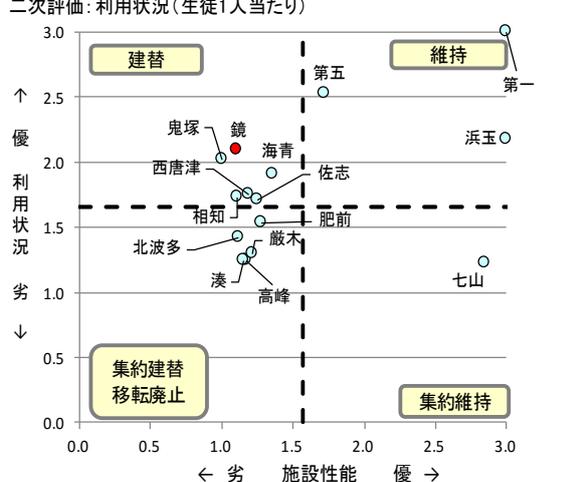
○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	鏡中学校		施設台帳番号	191		
	代表所在地	唐津市鏡1136番地			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校			
	延べ床面積	6,670 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	35,451 m ²	
	緊急時位置付	避難所		地域人口	- 人	建物棟数	9 棟
	建設年度	S 56 年	耐用年数	47 年	経過年数	34 年	
	所管部局	教育委員会事務局		所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設		施設機能	中等普通教育		
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

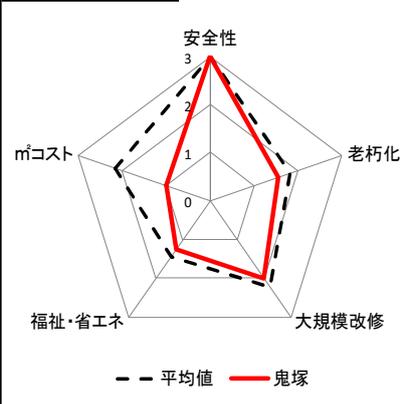
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	鬼塚中学校		施設台帳番号	192	
	代表所在地	唐津市山本1916番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	6,226 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	39,353 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	11 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育		
	 					

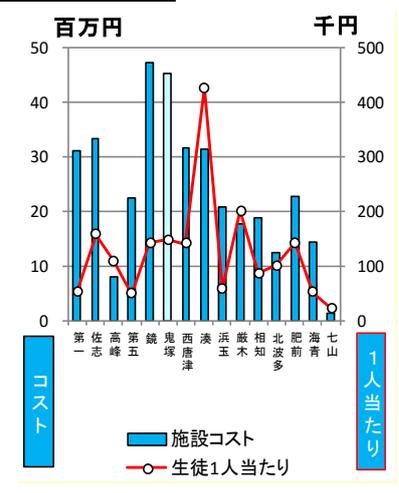
II 一次評価結果

品質情報



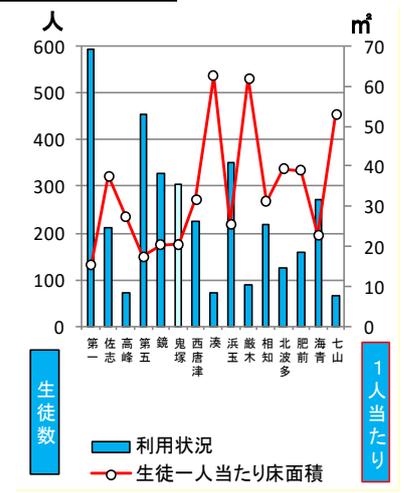
類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4
 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討

財務情報



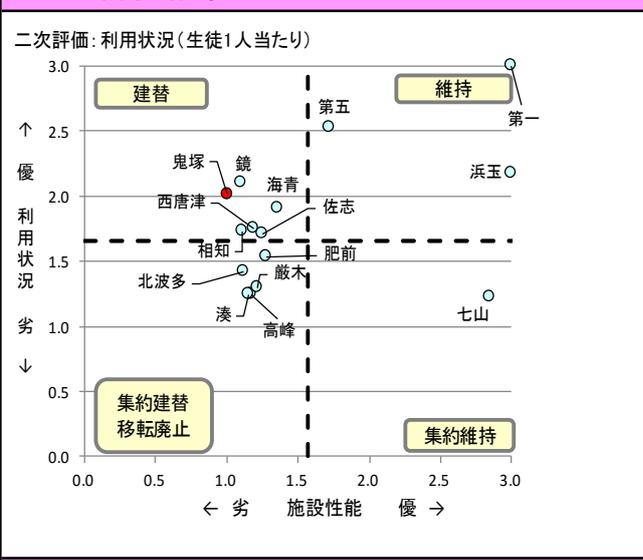
※財務情報には管理費を計上

供給情報



※生徒数は3年間の平均

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	西唐津中学校		施設台帳番号	773	
	代表所在地	唐津市二タ子1丁目7番83号			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	7,132 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	62,539 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	11 棟
	建設年度	S 55 年	耐用年数	47 年	経過年数	35 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

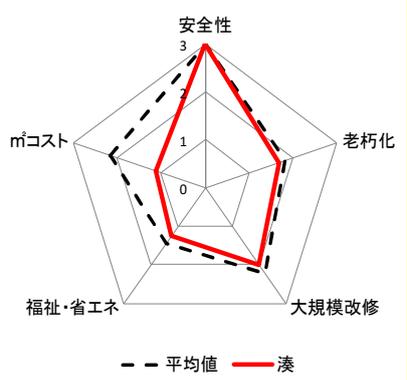
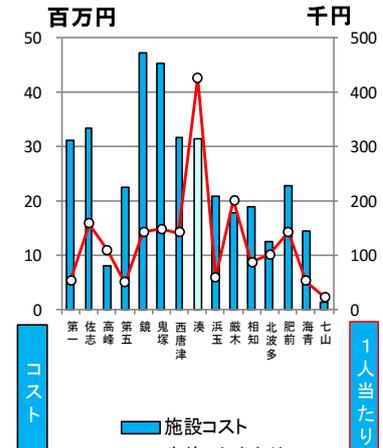
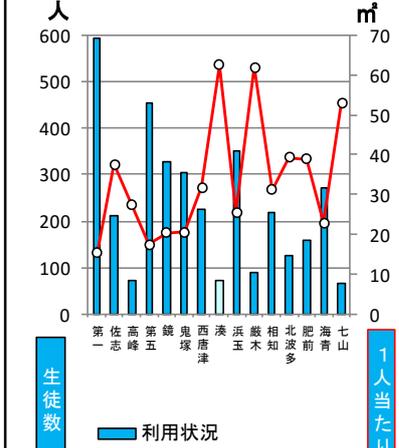
<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

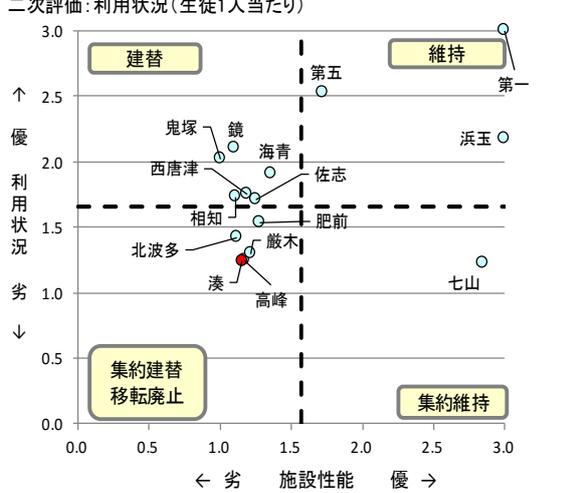
○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	湊中学校		施設台帳番号	193		
	代表所在地	唐津市湊町594番地			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校			
	延べ床面積	4,623 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	20,725 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	8 棟	
	建設年度	S 57 年	耐用年数	47 年	経過年数	33 年	
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課			
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育			
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	浜玉中学校		施設台帳番号	363		
	代表所在地	唐津市浜玉町大江6-1			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校			
	延べ床面積	8,924 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	25,676 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟	
	建設年度	H 28 年	耐用年数	47 年	経過年数	一 年	
	所管部局	教育委員会浜玉市民センター	所管課	総務教育課			
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育			

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>タイプ②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「㎡コスト」に問題がある施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	厳木中学校			施設台帳番号	721		
	代表所在地	唐津市厳木町牧瀬328番地1				地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校				
	延べ床面積	5,502 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	23,248 m ²		
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟		
	建設年度	S 55 年	耐用年数	47 年	経過年数	35 年		
	所管部局	教育委員会厳木市民センター	所管課	総務教育課				
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育				

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

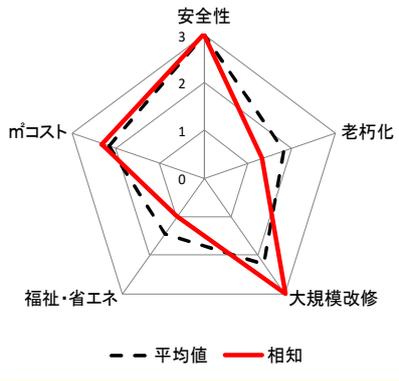
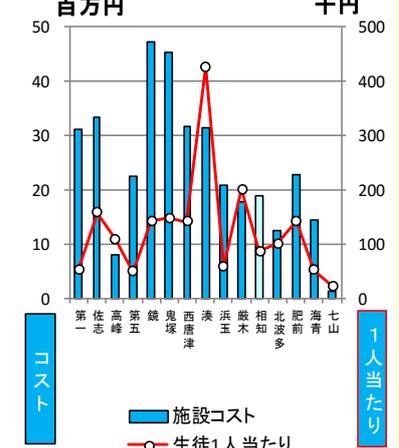
<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

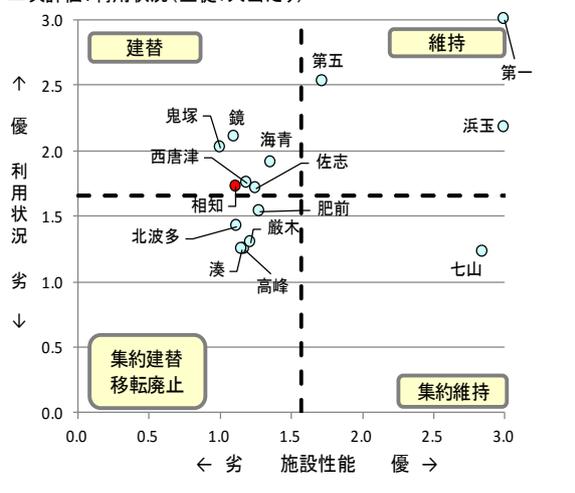
○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	相知中学校		施設台帳番号	614	
	代表所在地	唐津市相知町相知2482番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	6,769 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	38,303 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟
	建設年度	S 48 年	耐用年数	47 年	経過年数	42 年
	所管部局	教育委員会相知市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育		
	 					

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 1 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 相知</p>	<p>財務情報</p>  <p>百円円 千円</p> <p>コスト 1人当たり</p> <p>■ 施設コスト ○ 生徒1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>人 m²</p> <p>生徒数 1人当たり</p> <p>■ 利用状況 ○ 生徒一人当たり床面積</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型⑤「安全・改修」3「老朽化」1.4~1.0 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、計画修繕の検討</p>		

III 二次評価結果

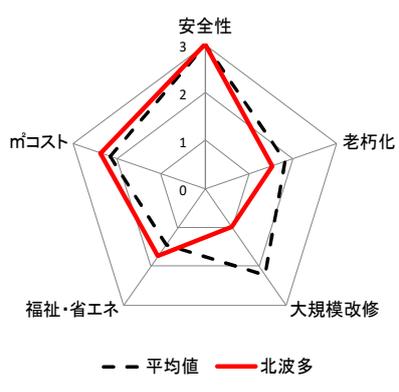
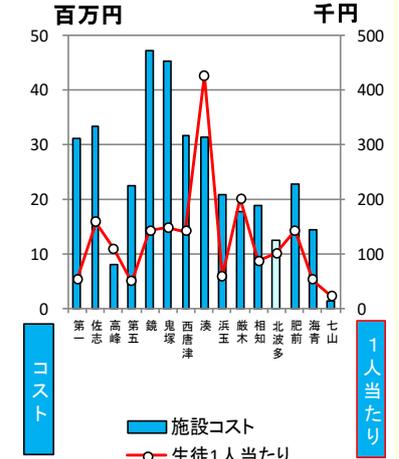
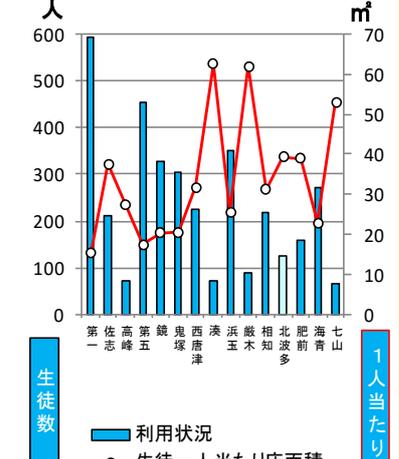
<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>  <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0 優 劣 利用状況 ↓</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持 第五 第一</p> <p>鬼塚 鏡 海青 浜玉 西唐津 佐志 相知 肥前 北波多 巖木 湊 高峰 七山</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

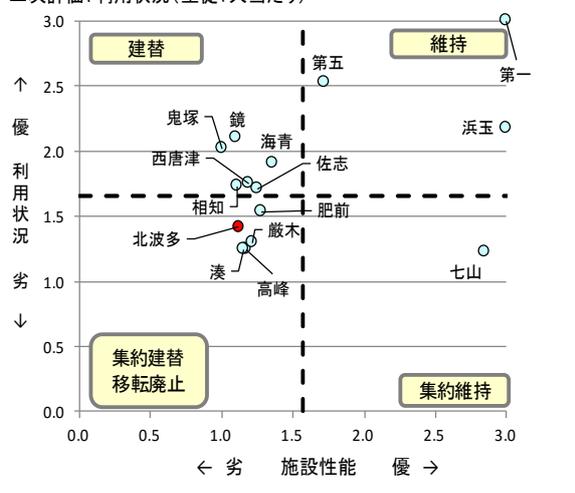
○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	北波多中学校		施設台帳番号	528	
	代表所在地	唐津市北波多徳須恵303			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	4,917 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	10,867 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟
	建設年度	S 53 年	耐用年数	47 年	経過年数	37 年
	所管部局	教育委員会北波多市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育		
	 					

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
 <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	 <p>※財務情報には管理費を計上</p>	 <p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

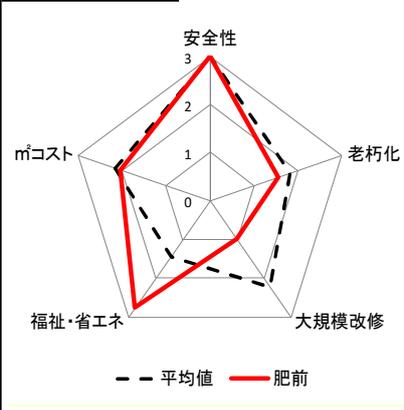
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	肥前中学校		施設台帳番号	298	
	代表所在地	唐津市肥前町入野甲2217番地2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	6,209 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	27,942 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	5 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年
	所管部局	教育委員会肥前市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	併設施設	施設機能	中等普通教育(給食センター併設)		

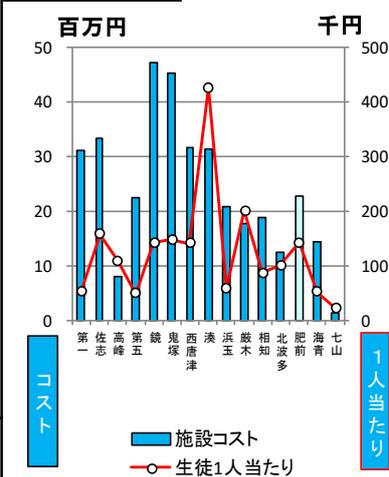
II 一次評価結果

品質情報

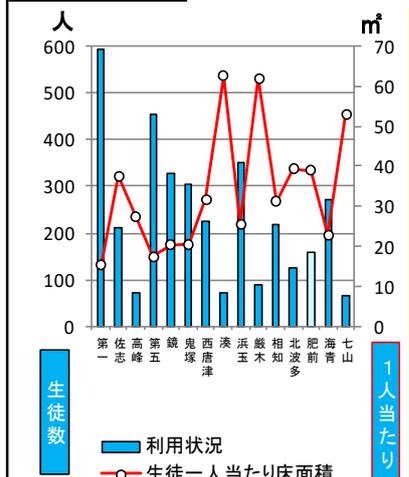


類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4
安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討

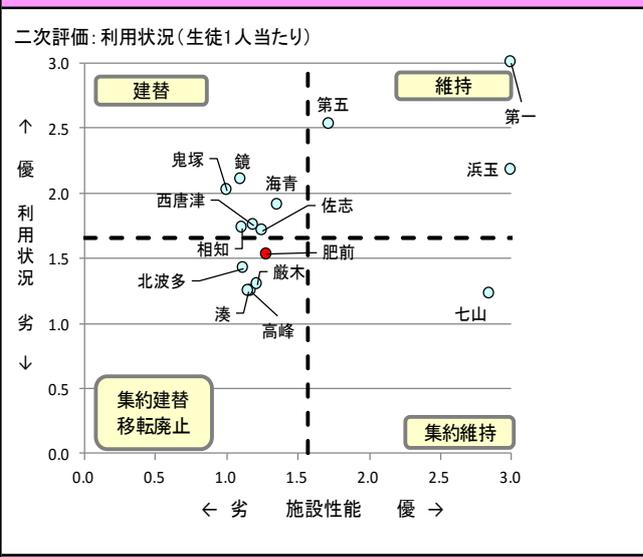
財務情報



供給情報



III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

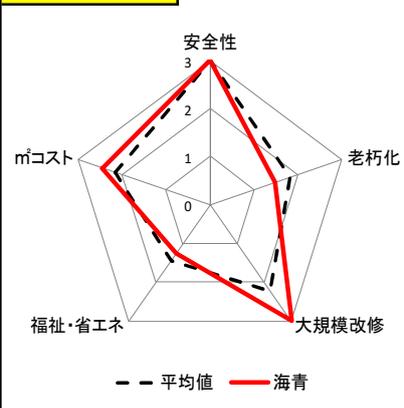
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	海青中学校			施設台帳番号	879		
	代表所在地	唐津市鎮西町横竹838-9			地域名	-		
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校				
	延べ床面積	6,185 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	46,469 m ²		
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	17 棟		
	建設年度	S 52 年	耐用年数	47 年	経過年数	38 年		
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課				
	施設形態	単独施設	施設機能	中等普通教育				

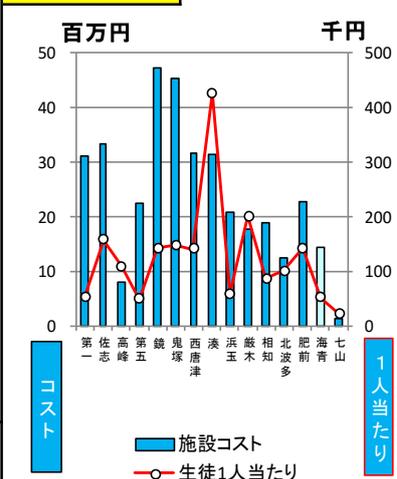
II 一次評価結果

品質情報

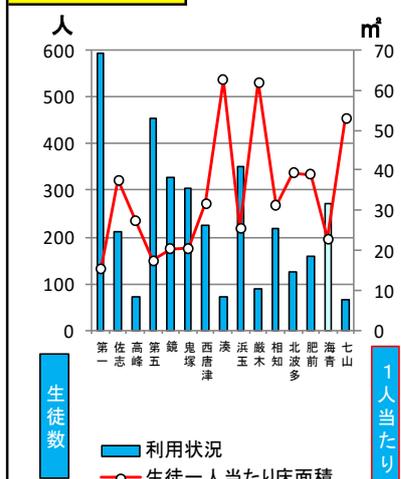


類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4
安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設

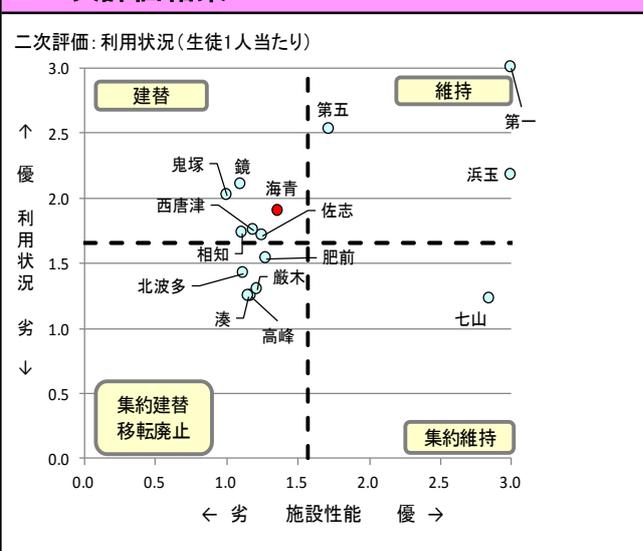
財務情報



供給情報



III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

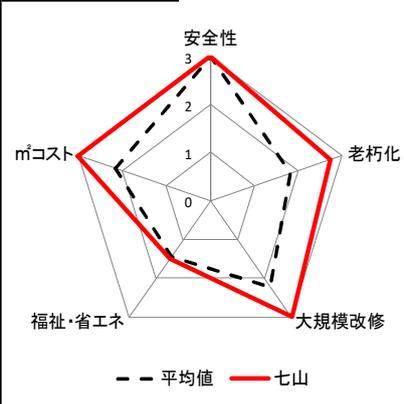
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称		七山中学校		施設台帳番号		779		
	代表所在地				唐津市七山藤川2263番地1		地域名		-
	施設大区分		義務教育施設		施設小区分		中学校		
	延べ床面積		3,558 m ²		うち未利用床面積		0 m ²		
	敷地面積		11,308 m ²		建物棟数		2 棟		
	緊急時位置付		避難所		地域人口		- 人		
	建設年度		H 20 年		耐用年数		47 年		
	経過年数		7 年		所管部局		教育委員会七山市民センター		
	所管課		総務教育課		施設形態		併設施設		
施設機能		中等普通教育(小学校併設)		設置機能		中等普通教育(小学校併設)			

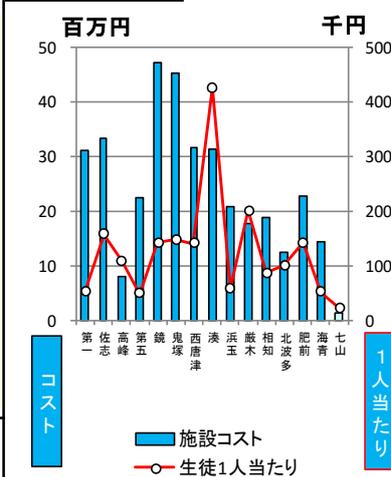
II 一次評価結果

品質情報



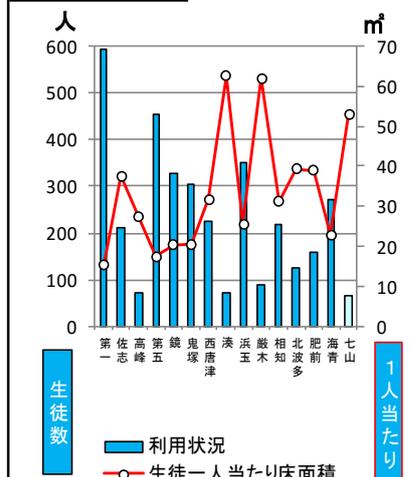
類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上
安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設

財務情報



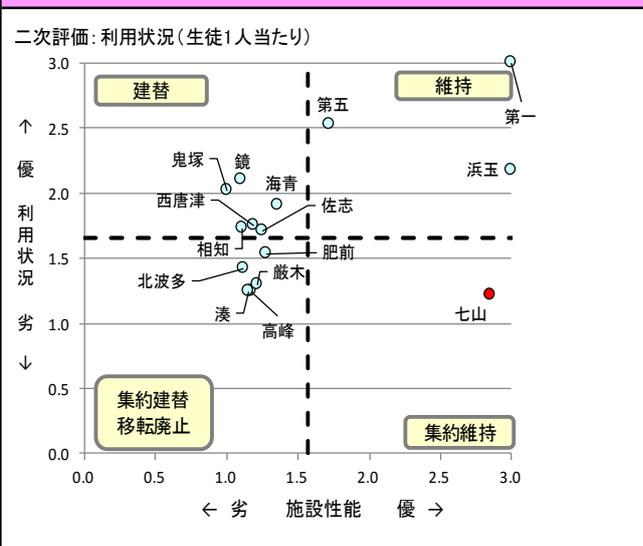
※財務情報には管理費を計上

供給情報



※生徒数は3年間の平均

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	馬渡中学校			施設台帳番号	247	
	代表所在地	唐津市鎮西町馬渡島41番地			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校			
	延べ床面積	2,161 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	4,478 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟	
	建設年度	S 52 年	耐用年数	47 年	経過年数	38 年	
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター			所管課	総務教育課	
	施設形態	併設施設	施設機能	中等普通教育(小学校併設)			

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	加唐中学校		施設台帳番号	249	
	代表所在地	唐津市鎮西町加唐島25番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	1,886 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	10,270 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	併設施設	施設機能	中等普通教育(小学校併設)		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 老朽化 2 大規模改修 1 福祉・省エネ 1 mコスト 1</p> <p>--- 平均値 — 加唐</p> <p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>財務情報</p> <p>百万円 千円</p> <p>馬渡 加唐 小川</p> <p>■ 施設コスト ○ 生徒1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>馬渡 加唐 小川</p> <p>■ 生徒数 ○ 生徒一人当たり床面積</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	--	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p> <p>↑ 優 ↓ 劣</p> <p>3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0</p> <p>0.0 0.5 1.0 1.5 2.0 2.5 3.0</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p> <p>馬渡 加唐 小川</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	小川中学校		施設台帳番号	738	
	代表所在地	唐津市呼子町小川島841			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	中学校		
	延べ床面積	1,160 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	28,426 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	H 5 年	耐用年数	47 年	経過年数	22 年
	所管部局	教育委員会呼子市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	併設施設	施設機能	中等普通教育(小学校併設)		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>不明</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
------------------------------	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(生徒1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○中学校は平成25年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○空教室が発生する場合は多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	大志小学校		施設台帳番号	177	
	代表所在地	唐津市西城内4番43号			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	5,961 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	- m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟
	建設年度	H 23 年	耐用年数	47 年	経過年数	4 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※児童数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(児童1人当たり)	用途別の方向性 (案)
	<p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	東唐津小学校		施設台帳番号	173	
	代表所在地	唐津市東唐津4丁目4番29号			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,297 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	7,525 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟
	建設年度	S 43 年	耐用年数	47 年	経過年数	47 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 優 利用状況 ↓ 劣 ← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	外町小学校		施設台帳番号	175	
	代表所在地	唐津市東町37番地		地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	7,153 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	18,378 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	13 棟
	建設年度	S 46 年	耐用年数	47 年	経過年数	44 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 2 1 0 mコスト 老朽化 福祉・省エネ 大規模改修</p> <p>--- 平均値 — 外町</p>	<p>財務情報</p> <p>百円円 千円</p> <p>コスト</p> <p>施設コスト 児童1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>児童数</p> <p>利用状況 児童1人当たり床面積</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
<p>類型⑤「安全・改修」3「老朽化」1.4~1.0 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、計画修繕の検討</p>		

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0 ↓</p> <p>優 利用状況 劣</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	成和小学校		施設台帳番号	223	
	代表所在地	唐津市和多田本村8番80号			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	5,984 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	38,124 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	7 棟
	建設年度	H 2 年	耐用年数	47 年	経過年数	25 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 老朽化 2 大規模改修 1 福祉・省エネ 1 mコスト 1</p> <p>--- 平均値 — 成和</p>	<p>百円 千円</p> <p>コスト 1人当たり</p> <p>大志 大東 外唐津 成和 長松 西唐津 竹唐津 佐志 鏡山 久里 鬼塚 大湊 浜崎</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>人 m²</p> <p>児童数 1人当たり</p> <p>大志 大東 外唐津 成和 長松 西唐津 竹唐津 佐志 鏡山 久里 鬼塚 大湊 浜崎</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
<p>類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設</p>		

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0 ↓</p> <p>優 利用状況 劣</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	長松小学校		施設台帳番号	178	
	代表所在地	唐津市神田2148番地2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	9,066 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	25,366 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	20 棟
	建設年度	S 44 年	耐用年数	47 年	経過年数	46 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 0 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 長松</p>	<p>百円 千円</p> <p>コスト 1人当たり</p>	<p>人 m²</p> <p>児童数 1人当たり</p>
<p>類型⑤「安全・改修」3「老朽化」1.4~1.0</p> <p>安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、計画修繕の検討</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※児童数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(児童1人当たり)	用途別の方向性 (案)
<p>↑ 3.0 建替 維持</p> <p>↑ 2.5 鏡山 長松 浜崎</p> <p>↑ 2.0 西唐津 外町 成和 大志</p> <p>↑ 1.5 鬼塚 久里 佐志</p> <p>↑ 1.0 東唐津 大良 竹木場 湊</p> <p>↓ 0.5 集約建替 移転廃止</p> <p>↓ 0.0 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	西唐津小学校		施設台帳番号	180		
	代表所在地	唐津市二タ子2丁目6番120号				地域名	-
	施設大区分	義務教育施設		施設小区分	小学校		
	延べ床面積	7,668 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	32,588 m ²	
	緊急時位置付	避難所		地域人口	- 人	建物棟数	16 棟
	建設年度	S 41 年	耐用年数	47 年	経過年数	49 年	
	所管部局	教育委員会事務局		所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設		施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	竹木場小学校		施設台帳番号	179	
	代表所在地	唐津市竹木場5576番地17			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,159 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	26,458 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	8 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	併設施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ(中学校併設)		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 1 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 竹木場</p>	<p>財務情報</p> <p>百円円 千円</p> <p>コスト 1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>児童数 1人当たり</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>		

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0</p> <p>優 劣</p> <p>利用状況</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	佐志小学校			施設台帳番号	181		
	代表所在地	唐津市佐志浜町4411番地6				地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設		施設小区分	小学校			
	延べ床面積	10,157 m ²		うち未利用床面積	0 m ²		敷地面積	21,170 m ²
	緊急時位置付	避難所		地域人口	- 人		建物棟数	14 棟
	建設年度	S 52 年		耐用年数	47 年		経過年数	38 年
	所管部局	教育委員会事務局		所管課	教育総務課			
	施設形態	単独施設		施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ			

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※児童数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

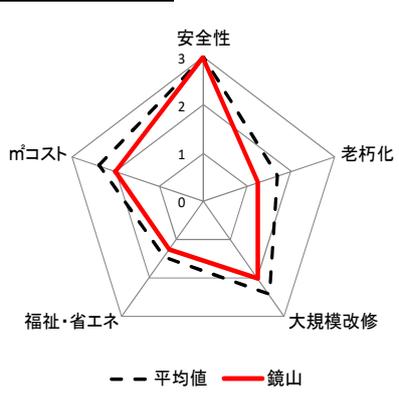
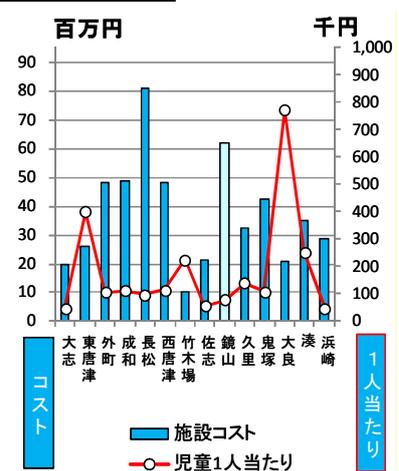
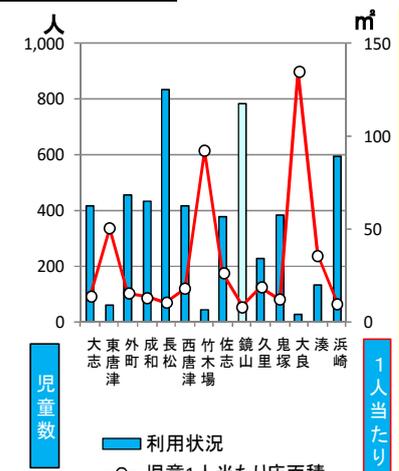
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

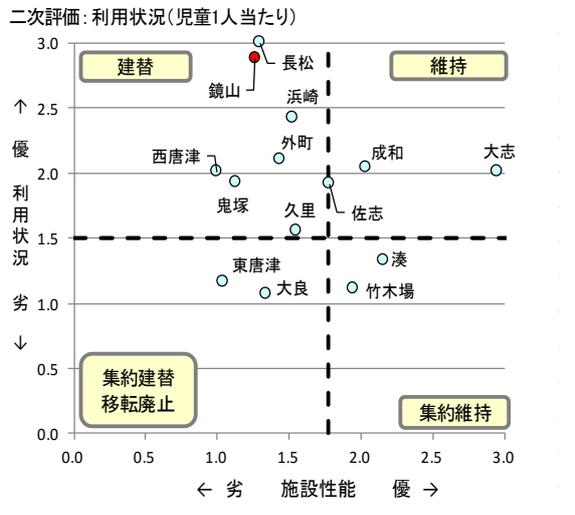
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	鏡山小学校		施設台帳番号	182	
	代表所在地	唐津市鏡1231番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	6,893 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	22,713 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	14 棟
	建設年度	S 46 年	耐用年数	47 年	経過年数	44 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		
	 					

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※児童数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	久里小学校			施設台帳番号	183	
	代表所在地	唐津市久里1820番地			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校			
	延べ床面積	4,449 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	20,233 m ²	
	緊急時位置付	避難所		地域人口	- 人	建物棟数	5 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年	
	所管部局	教育委員会事務局		所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設		施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	鬼塚小学校		施設台帳番号	184	
	代表所在地	唐津市養母田28番地2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,758 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	47,794 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	13 棟
	建設年度	S 40 年	耐用年数	47 年	経過年数	50 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※児童数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

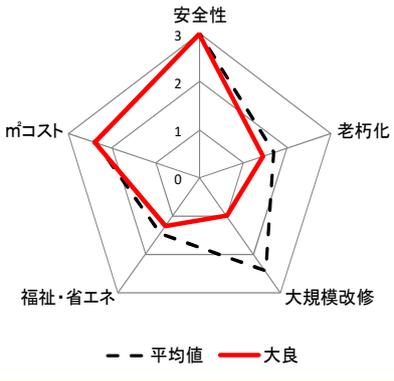
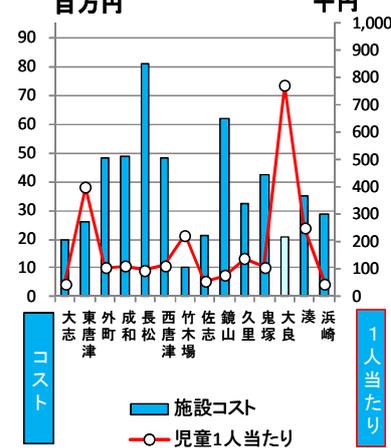
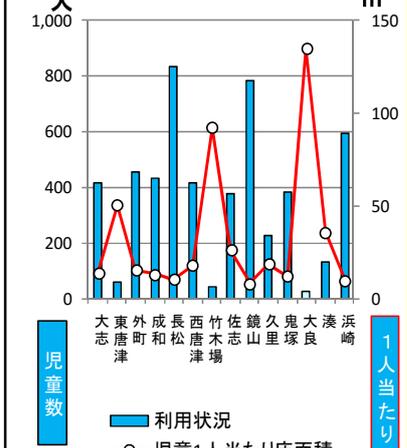
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
----------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

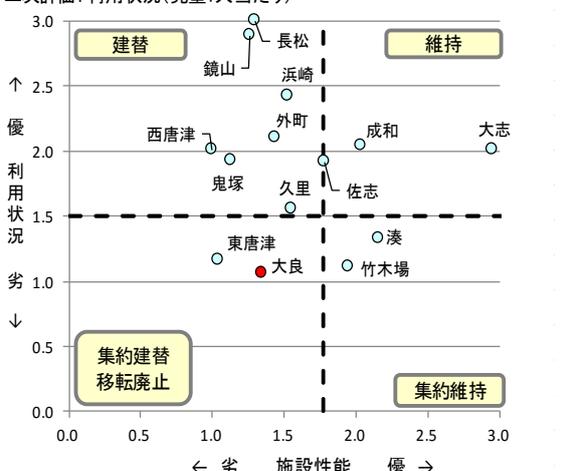
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	大良小学校		施設台帳番号	187	
						
	代表所在地	唐津市大良526番地1			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,653 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	48,588 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	7 棟
	建設年度	S 51 年	耐用年数	47 年	経過年数	39 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※児童数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

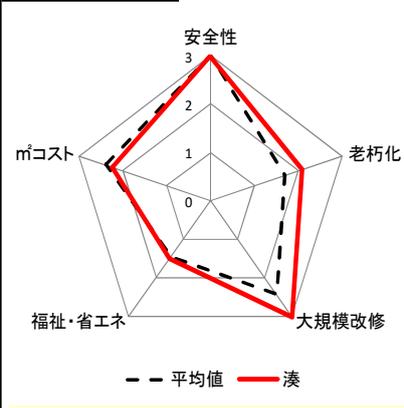
IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	湊小学校			施設台帳番号	185
	代表所在地	唐津市湊町1291番地2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,953 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	22,109 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	9 棟
	建設年度	H 4 年	耐用年数	47 年	経過年数	23 年
	所管部局	教育委員会事務局	所管課	教育総務課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

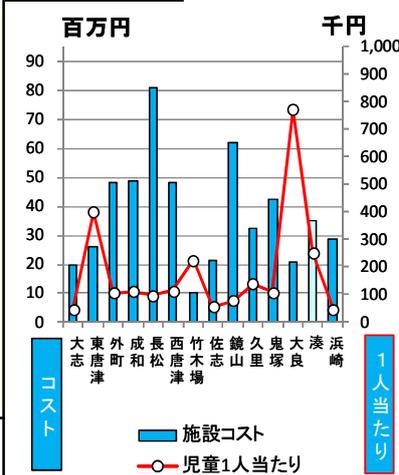
II 一次評価結果

品質情報

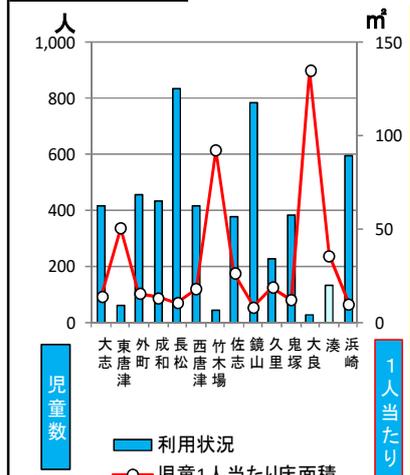


類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上
安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「m²コスト」に問題がある施設

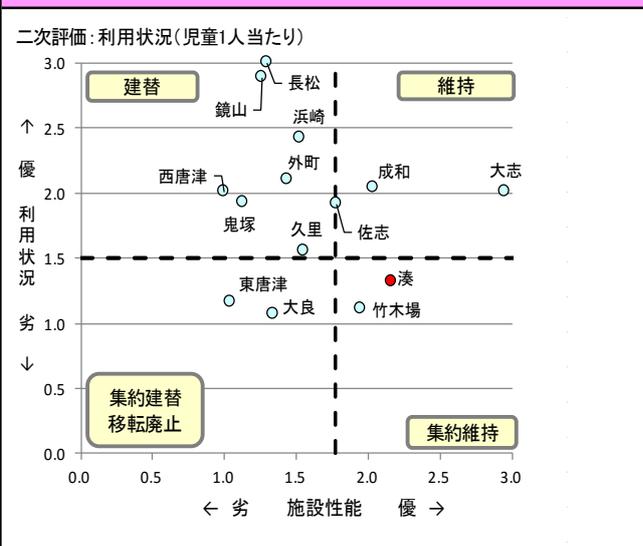
財務情報



供給情報



III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	浜崎小学校		施設台帳番号	359	
	代表所在地	唐津市浜玉町浜崎451			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	6,194 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	28,572 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	4 棟
	建設年度	S 53 年	耐用年数	47 年	経過年数	37 年
	所管部局	教育委員会浜玉市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※児童数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

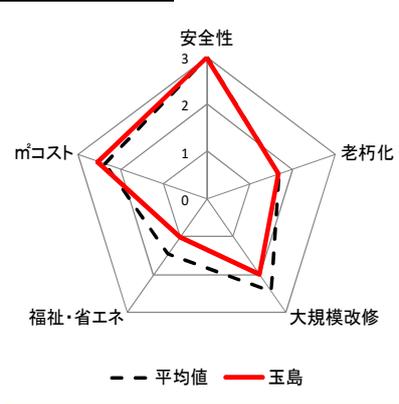
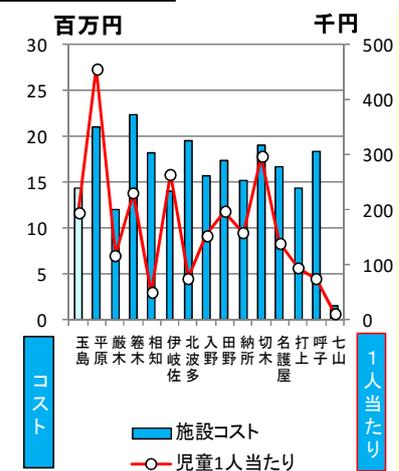
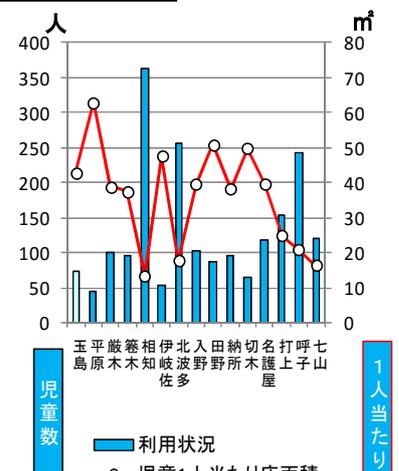
<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

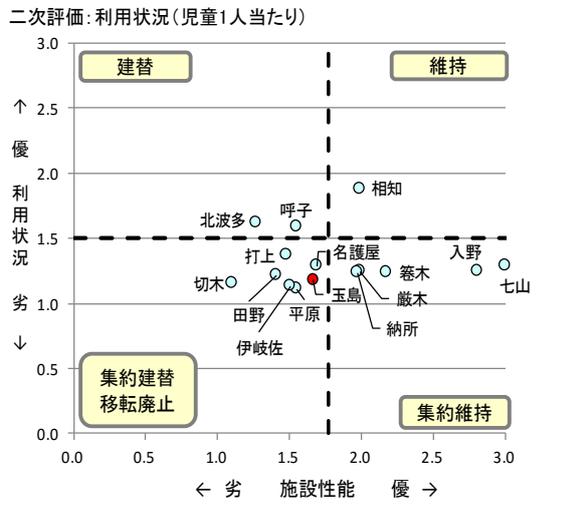
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	玉島小学校		施設台帳番号	360	
	代表所在地	唐津市浜玉町五反田823			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,178 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	19,681 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	3 棟
	建設年度	S 57 年	耐用年数	47 年	経過年数	33 年
	所管部局	教育委員会浜玉市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		
	 					

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
 <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	 <p>※財務情報には管理費を計上</p>	 <p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(児童1人当たり)	用途別の方向性 (案)
	<p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	平原小学校		施設台帳番号	361	
	代表所在地	唐津市浜玉町平原乙97-1			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	2,893 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	4,618 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	S 55 年	耐用年数	47 年	経過年数	35 年
	所管部局	教育委員会浜玉市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p> <p>建替 (left), 維持 (right), 集約建替 移転廃止 (bottom-left), 集約維持 (bottom-right)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	巖木小学校		施設台帳番号	722	
	代表所在地	唐津市巖木町牧瀬44番地1			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,921 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	7,535 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	4 棟
	建設年度	S 62 年	耐用年数	47 年	経過年数	28 年
	所管部局	教育委員会巖木市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 1 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 巖木</p>	<p>財務情報</p> <p>百円円 千円</p> <p>施設コスト (青い棒) 児童1人当たり (赤い線)</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>児童数 (青い棒) 児童1人当たり床面積 (赤い線)</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>		

III 二次評価結果

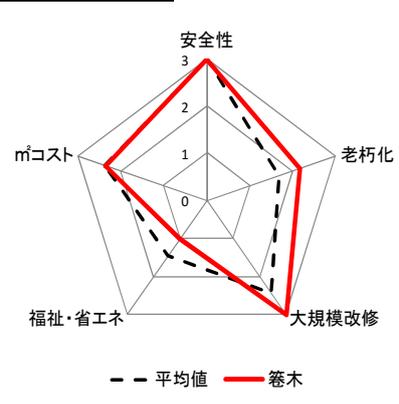
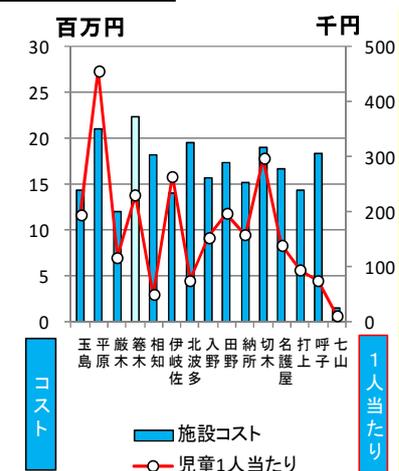
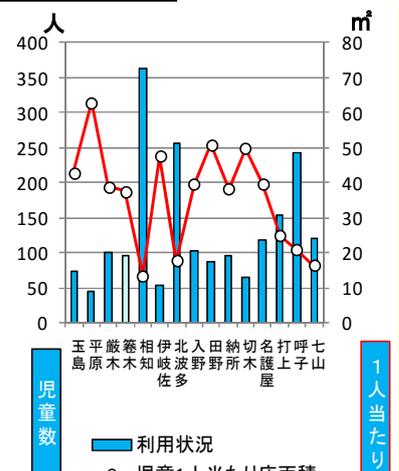
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 優 2.5 2.0 1.5 1.0 劣 0.5 0.0 ↓</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 (黄色い箱) 維持 (黄色い箱)</p> <p>集約建替 移転廃止 (黄色い箱) 集約維持 (黄色い箱)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

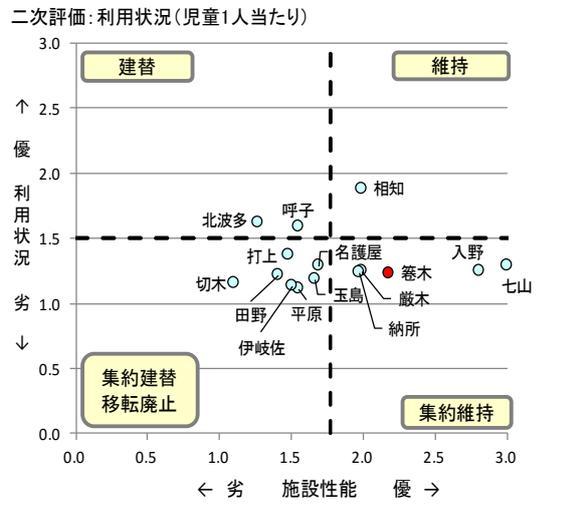
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	菴木小学校			施設台帳番号	726		
	代表所在地	唐津市菴木町菴木306番地				地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校				
	延べ床面積	3,651 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	13,233 m ²		
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟		
	建設年度	H 6 年	耐用年数	47 年	経過年数	21 年		
	所管部局	教育委員会菴木市民センター		所管課	総務教育課			
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ				
	 							

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

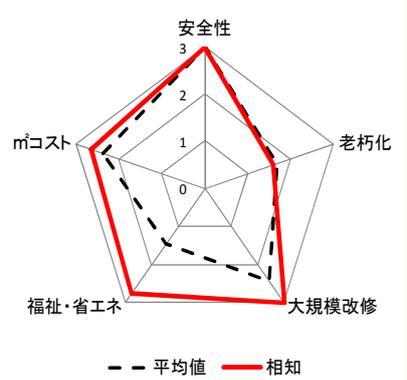
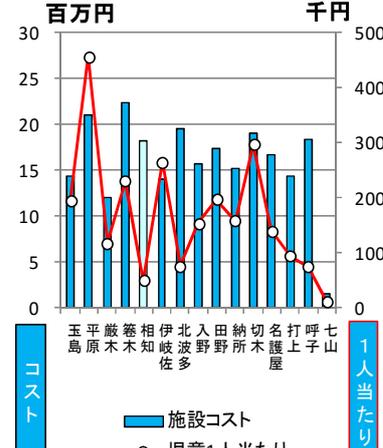
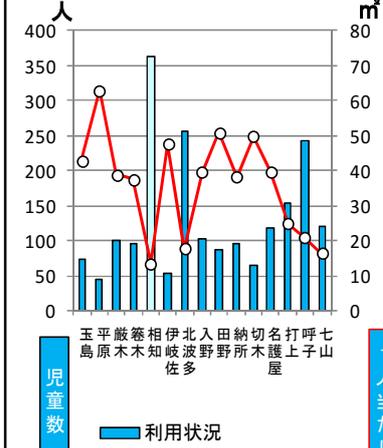
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

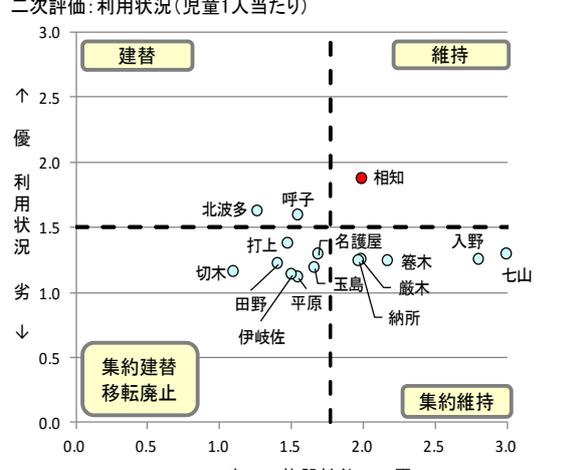
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	相知小学校		施設台帳番号	611		
	代表所在地	唐津市相知町相知1810番地1			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校			
	延べ床面積	4,934 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	18,212 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	4 棟	
	建設年度	S 55 年	耐用年数	47 年	経過年数	35 年	
	所管部局	教育委員会相知市民センター	所管課	総務教育課			
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育			
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	伊岐佐小学校		施設台帳番号	613	
	代表所在地	唐津市相知町伊岐佐甲60番地		地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	2,528 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	9,755 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	3 棟
	建設年度	S 57 年	耐用年数	47 年	経過年数	33 年
	所管部局	教育委員会相知市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果

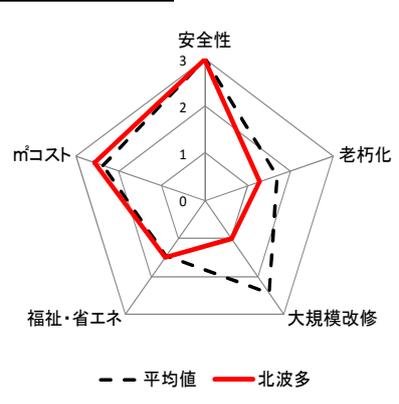
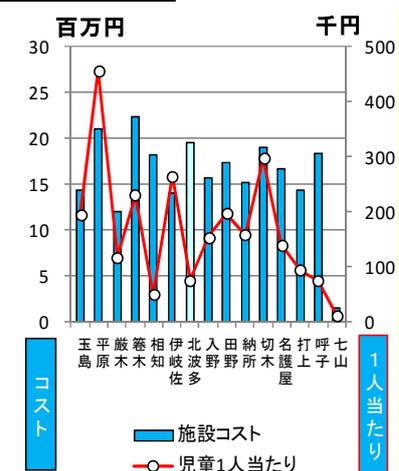
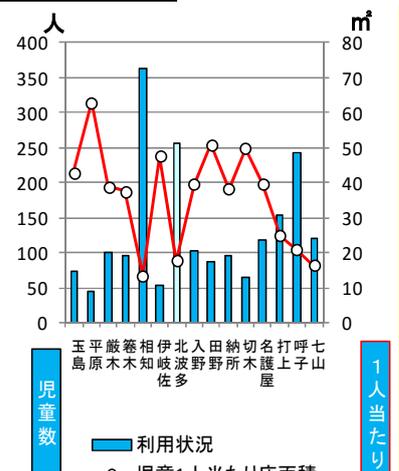
<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---------------------------	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

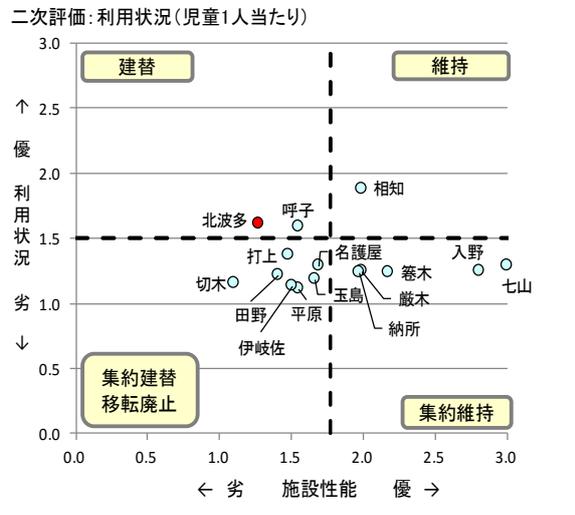
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	北波多小学校		施設台帳番号	521	
	代表所在地	唐津市北波多徳須恵416、445-2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,532 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	11,473 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	7 棟
	建設年度	S 47 年	耐用年数	47 年	経過年数	43 年
	所管部局	教育委員会北波多市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		
	 					

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>安全性 3 mコスト 1 老朽化 2 福祉・省エネ 1 大規模改修 1</p> <p>--- 平均値 — 北波多</p> <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>百万円 千円</p> <p>施設コスト 児童1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>人 m²</p> <p>児童数 利用状況 児童1人当たり床面積</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	--	---

III 二次評価結果

<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p>  <p>↑ 3.0 建替 維持</p> <p>↑ 2.5 優</p> <p>↑ 2.0 利用状況</p> <p>↑ 1.5</p> <p>↑ 1.0 劣</p> <p>↑ 0.5 集約建替 移転廃止</p> <p>↑ 0.0 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称		入野小学校		施設台帳番号		293			
	代表所在地				唐津市肥前町入野丙619番地1		地域名		-	
	施設大区分		義務教育施設		施設小区分		小学校			
	延べ床面積		4,049 m ²		うち未利用床面積		0 m ²		敷地面積	18,010 m ²
	緊急時位置付		避難所		地域人口		- 人		建物棟数	4 棟
	建設年度		H 21 年		耐用年数		47 年		経過年数	6 年
	所管部局		教育委員会肥前市民センター		所管課		総務教育課			
	施設形態		単独施設		施設機能		初等普通教育			

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 mコスト 1 福祉・省エネ 1 老朽化 2 大規模改修 1</p> <p>--- 平均値 — 入野</p>	<p>財務情報</p> <p>百円円 千円</p> <p>施設コスト (青い棒) 児童1人当たり (赤い線)</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>児童数 (青い棒) 児童1人当たり床面積 (赤い線)</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「mコスト」に問題がある施設</p>		

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 優 2.5 2.0 1.5 1.0 劣 0.5 0.0 ↓</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	田野小学校		施設台帳番号	294	
	代表所在地	唐津市肥前町田野甲2930番地1			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,492 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	9,853 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	3 棟
	建設年度	S 51 年	耐用年数	47 年	経過年数	39 年
	所管部局	教育委員会肥前市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	納所小学校		施設台帳番号	295	
	代表所在地	唐津市肥前町納所丁682番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,671 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	14,878 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	5 棟
	建設年度	S 61 年	耐用年数	47 年	経過年数	29 年
	所管部局	教育委員会肥前市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 0 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 納所</p> <p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>財務情報</p> <p>百円 千円</p> <p>施設コスト (棒グラフ) 児童1人当たり (折線)</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>人 m²</p> <p>児童数 (棒グラフ) 児童1人当たり床面積 (折線)</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	--	---

III 二次評価結果

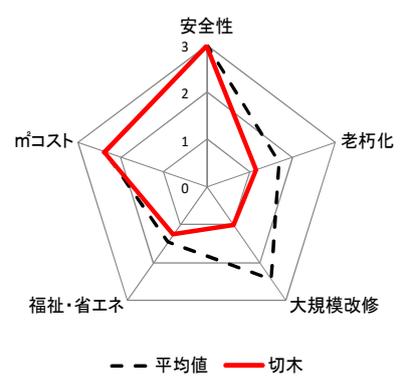
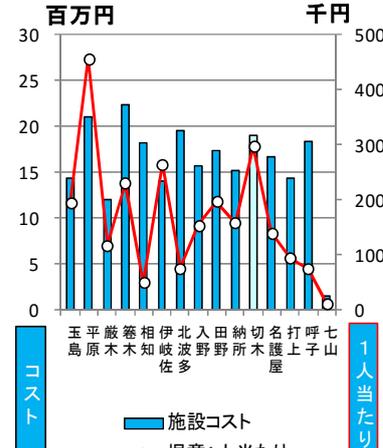
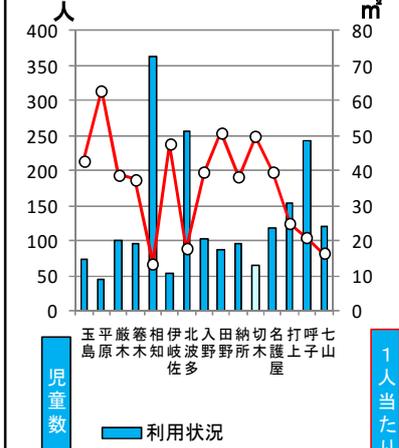
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 優 2.5 2.0 1.5 1.0 劣 0.5 0.0</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p> <p>建替 維持</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

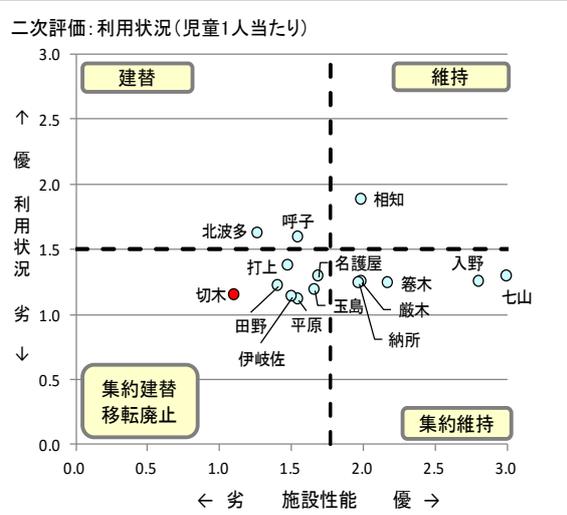
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	切木小学校			施設台帳番号	296		
	代表所在地	唐津市肥前町万賀里川233番地2				地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校				
	延べ床面積	3,183 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	11,472 m ²		
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	4 棟		
	建設年度	S 44 年	耐用年数	47 年	経過年数	46 年		
	所管部局	教育委員会肥前市民センター		所管課	総務教育課			
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育				
	 							

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型④「安全性」3「改修」2以下「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、大規模改修の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果

<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	名護屋小学校		施設台帳番号	240	
	代表所在地	唐津市鎮西町名護屋444			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	4,735 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	18,200 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	S 50 年	耐用年数	47 年	経過年数	40 年
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育、放課後児童クラブ		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 1 大規模改修 1</p> <p>--- 平均値 — 名護屋</p>	<p>百円 千円</p> <p>施設コスト (千円) 児童1人当たり (円)</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>人 m²</p> <p>児童数 (人) 児童1人当たり床面積 (m²)</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>		

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 2.5 2.0 1.5 1.0 0.5 0.0 ↓</p> <p>優 利用状況 劣</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

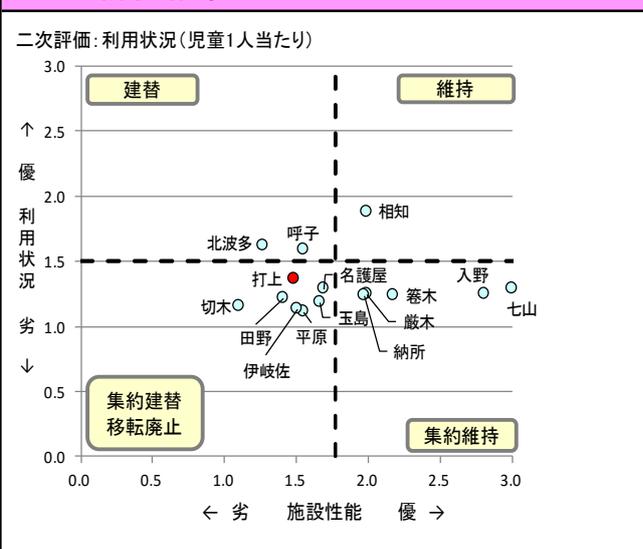
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	打上小学校		施設台帳番号	242	
	代表所在地	唐津市鎮西町打上2112番地2			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,799 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	19,559 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	3 棟
	建設年度	S 46 年	耐用年数	47 年	経過年数	44 年
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>類型⑤「安全・改修」3「老朽化」1.4~1.0 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、計画修繕の検討</p>	<p>財務情報</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	---------------------------------------

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

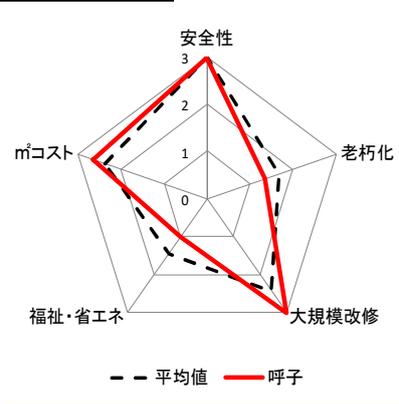
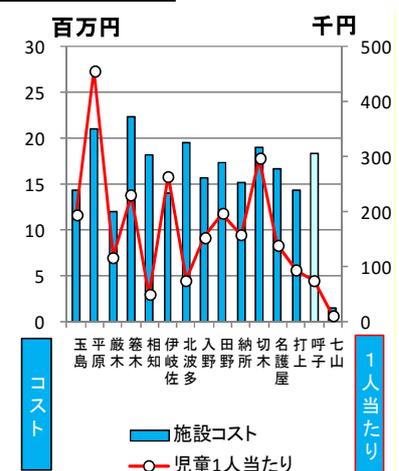
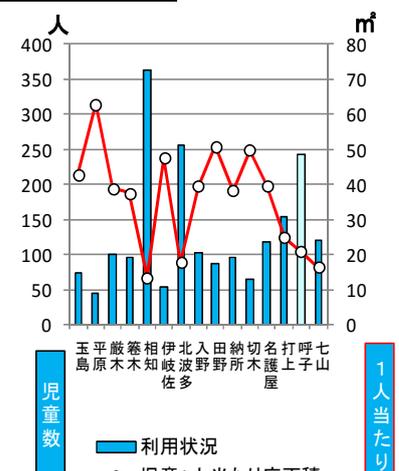
○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

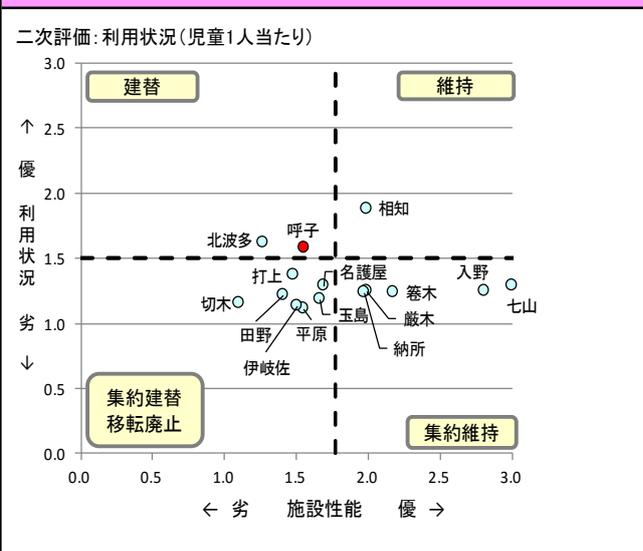
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	呼子小学校		施設台帳番号	735		
	代表所在地	唐津市呼子町呼子3000-1			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校			
	延べ床面積	5,084 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	23,417 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	4 棟	
	建設年度	S 49 年	耐用年数	47 年	経過年数	41 年	
	所管部局	教育委員会呼子市民センター	所管課	総務教育課			
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育			
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>類型⑤「安全・改修」3「老朽化」1.4~1.0 安全性が確保されている、老朽化がある程度進行、計画修繕の検討</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
---	---	--

III 二次評価結果



用途別の方向性 (案)

○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。

○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称		七山小学校		施設台帳番号		779					
	代表所在地				唐津市七山藤川2263番地1		地域名		-			
	施設大区分		義務教育施設		施設小区分		小学校					
	延べ床面積		1,962 m ²		うち未利用床面積		0 m ²		敷地面積		11,308 m ²	
	緊急時位置付		避難所		地域人口		- 人		建物棟数		2 棟	
	建設年度		H 20 年		耐用年数		47 年		経過年数		7 年	
	所管部局				教育委員会七山市民センター		所管課		総務教育課			
	施設形態		併設施設		施設機能		初等普通教育(中学校併設)					

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>タイプ①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

<p>二次評価：利用状況(児童1人当たり)</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---------------------------	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称 高島小学校		施設台帳番号 174		
	代表所在地 唐津市高島188番地		地域名 -		
	施設大区分 義務教育施設	施設小区分 小学校			
	延べ床面積 1,759 m²	うち未利用床面積 0 m²	敷地面積 12,365 m²		
	緊急時位置付 避難所	地域人口 - 人	建物棟数 8 棟		
	建設年度 H 11 年	耐用年数 22 年	経過年数 16 年		
	所管部局 教育委員会事務局	所管課 教育総務課			
	施設形態 単独施設	施設機能 初等普通教育			

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>類型②「安全・改修」3「老朽化」2以上 安全性が確保され、建物も新しいが「福祉・省エネ」または「m²コスト」に問題がある施設</p>	<p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>※生徒数は3年間の平均</p>

III 二次評価結果

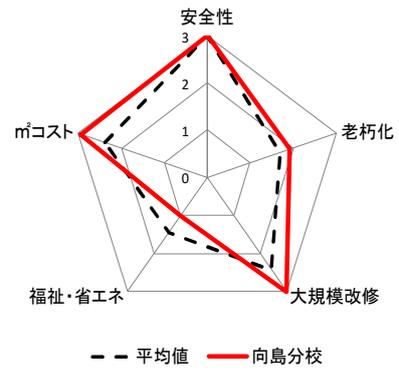
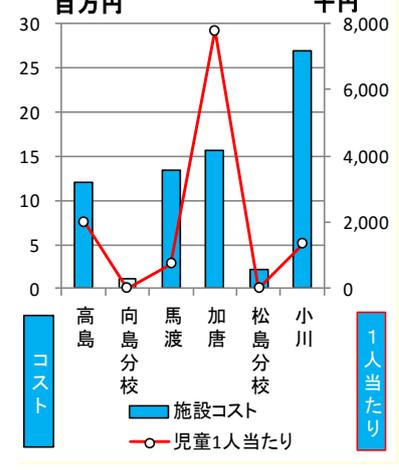
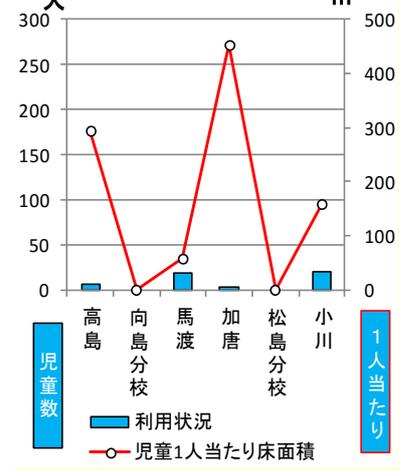
二次評価: 利用状況(児童1人当たり)	用途別の方向性 (案)
	<p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

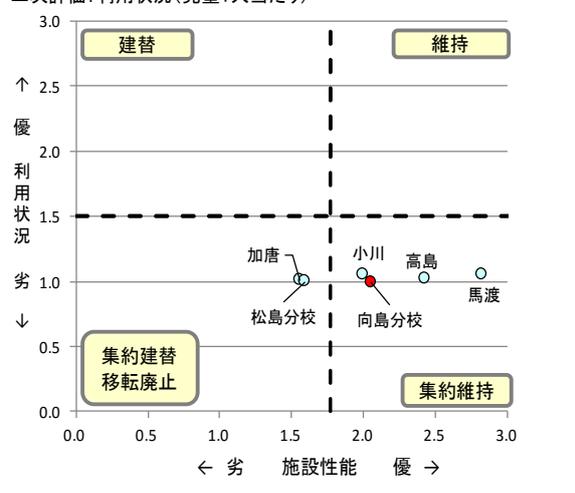
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	入野小学校向島分校			施設台帳番号	297
	代表所在地	唐津市肥前町向島194番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	916 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	2,886 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	6 棟
	建設年度	S 63 年	耐用年数	47 年	経過年数	27 年
	所管部局	教育委員会肥前市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育(H24年度から休校)、放射線防護対策		
	 					

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>タイプ③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4 安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>	<p>財務情報</p>  <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>供給情報</p>  <p>※生徒数は3年間の平均</p>
--	---	--

III 二次評価結果

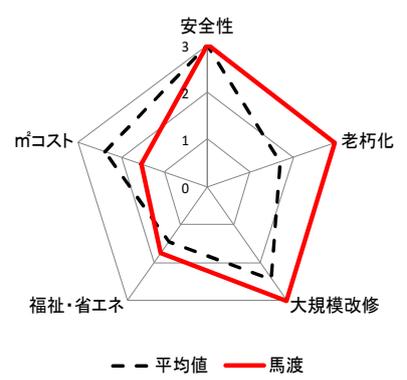
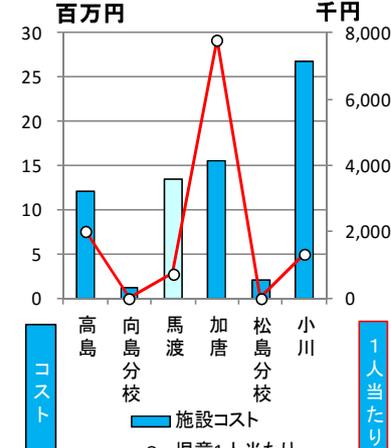
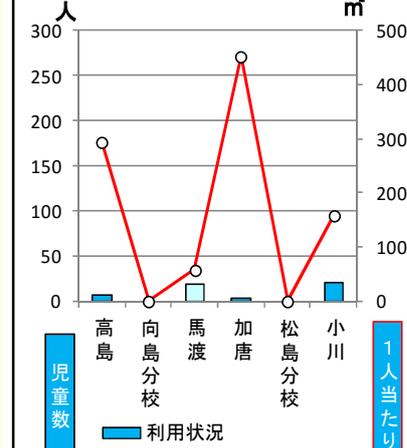
<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> 	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

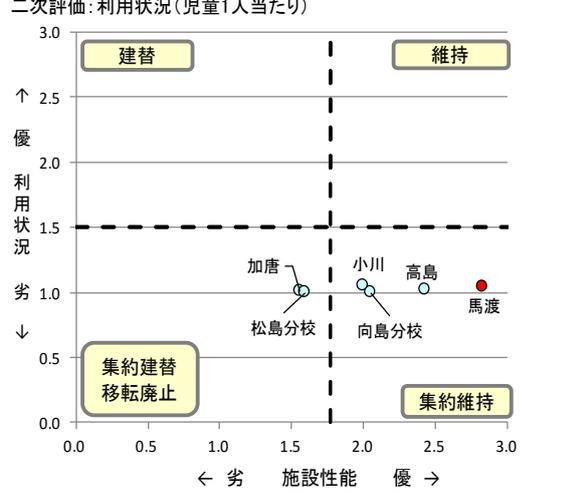
○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	馬渡小学校		施設台帳番号	246		
	代表所在地	唐津市鎮西町馬渡島41番地			地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校			
	延べ床面積	1,033 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	3,377 m ²	
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	3 棟	
	建設年度	H 26 年	耐用年数	47 年	経過年数	1 年	
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター		所管課	総務教育課		
	施設形態	併設施設	施設機能	初等普通教育(中学校併設)			
	 						

II 一次評価結果

<p>品質情報</p>  <p>安全性 3 mコスト 2 福祉・省エネ 1 大規模改修 0 老朽化 0</p> <p>--- 平均値 — 馬渡</p>	<p>財務情報</p>  <table border="1"> <caption>財務情報 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>施設コスト (百万円)</th> <th>児童1人当たり (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高島</td> <td>12</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>向島分校</td> <td>14</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>馬渡</td> <td>15</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>加唐</td> <td>16</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>松島分校</td> <td>2</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>小川</td> <td>27</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)	高島	12	1,500	向島分校	14	500	馬渡	15	7,500	加唐	16	1,000	松島分校	2	1,000	小川	27	1,500	<p>供給情報</p>  <table border="1"> <caption>供給情報 (人)</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>児童数</th> <th>児童1人当たり床面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高島</td> <td>10</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td>向島分校</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>馬渡</td> <td>10</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>加唐</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>松島分校</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>小川</td> <td>10</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table> <p>※生徒数は3年間の平均</p>	学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)	高島	10	280	向島分校	5	10	馬渡	10	450	加唐	5	10	松島分校	5	10	小川	10	180
学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)																																										
高島	12	1,500																																										
向島分校	14	500																																										
馬渡	15	7,500																																										
加唐	16	1,000																																										
松島分校	2	1,000																																										
小川	27	1,500																																										
学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)																																										
高島	10	280																																										
向島分校	5	10																																										
馬渡	10	450																																										
加唐	5	10																																										
松島分校	5	10																																										
小川	10	180																																										
<p>類型①「安全・改修」3「老朽」等2以上 安全性が確保され、建物も新しく、特に問題がない施設</p>																																												

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p>  <p>↑ 3.0 建替 維持 2.5 優 2.0 1.5 1.0 劣 0.5 集約建替 移転廃止 0.0 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
--	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	加唐小学校		施設台帳番号	248	
	代表所在地	唐津市鎮西町加唐島25番地			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	905 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	10,270 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	2 棟
	建設年度	S 54 年	耐用年数	47 年	経過年数	36 年
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	併設施設	施設機能	初等普通教育(中学校併設)		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報
<p>安全性 3 mコスト 2 老朽化 1 福祉・省エネ 0 大規模改修 0</p> <p>--- 平均値 — 加唐</p>	<p>百円円 千円</p> <p>高島 向島分校 馬渡 加唐 松島分校 小川</p> <p>■ 施設コスト ○ 児童1人当たり</p> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	<p>人 m²</p> <p>高島 向島分校 馬渡 加唐 松島分校 小川</p> <p>■ 利用状況 ○ 児童1人当たり床面積</p> <p>※生徒数は3年間の平均</p>
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>		

III 二次評価結果

二次評価: 利用状況(児童1人当たり)	用途別の方向性 (案)
<p>↑ 3.0 建替 維持</p> <p>↑ 2.5</p> <p>↑ 2.0 優</p> <p>↑ 1.5 利用状況</p> <p>↑ 1.0 劣</p> <p>↑ 0.5</p> <p>↑ 0.0 集約建替 移転廃止 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	加唐小学校松島分校		施設台帳番号	250	
	代表所在地	唐津市鎮西町松島3531番地6		地域名	-	
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	407 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	1,433 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	S 50 年	耐用年数	47 年	経過年数	40 年
	所管部局	教育委員会鎮西市民センター	所管課	総務教育課		
	施設形態	単独施設	施設機能	初等普通教育(H25年度から休校)		

II 一次評価結果

品質情報	財務情報	供給情報																																										
<p>安全性 3 m²コスト 1 福祉・省エネ 1 老朽化 1 大規模改修 1</p> <p>--- 平均値 — 松島分校</p>	<table border="1"> <caption>財務情報 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>施設コスト (百万円)</th> <th>児童1人当たり (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>高島</td><td>12</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>向島分校</td><td>13</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>馬渡</td><td>15</td><td>2,000</td></tr> <tr><td>加唐</td><td>16</td><td>7,500</td></tr> <tr><td>松島分校</td><td>1</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>小川</td><td>27</td><td>2,000</td></tr> </tbody> </table> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)	高島	12	2,000	向島分校	13	1,000	馬渡	15	2,000	加唐	16	7,500	松島分校	1	1,000	小川	27	2,000	<table border="1"> <caption>供給情報</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>児童数</th> <th>児童1人当たり床面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>高島</td><td>180</td><td>300</td></tr> <tr><td>向島分校</td><td>10</td><td>100</td></tr> <tr><td>馬渡</td><td>20</td><td>150</td></tr> <tr><td>加唐</td><td>270</td><td>450</td></tr> <tr><td>松島分校</td><td>10</td><td>100</td></tr> <tr><td>小川</td><td>100</td><td>150</td></tr> </tbody> </table> <p>※生徒数は3年間の平均</p>	学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)	高島	180	300	向島分校	10	100	馬渡	20	150	加唐	270	450	松島分校	10	100	小川	100	150
学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)																																										
高島	12	2,000																																										
向島分校	13	1,000																																										
馬渡	15	2,000																																										
加唐	16	7,500																																										
松島分校	1	1,000																																										
小川	27	2,000																																										
学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)																																										
高島	180	300																																										
向島分校	10	100																																										
馬渡	20	150																																										
加唐	270	450																																										
松島分校	10	100																																										
小川	100	150																																										
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>																																												

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>建替 (優) 維持 (優)</p> <p>劣 劣</p> <p>集約建替 移転廃止 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	---

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。

I 施設基本情報	施設名称	小川小学校		施設台帳番号	738	
	代表所在地	唐津市呼子町小川島841			地域名	-
	施設大区分	義務教育施設	施設小区分	小学校		
	延べ床面積	3,146 m ²	うち未利用床面積	0 m ²	敷地面積	28,426 m ²
	緊急時位置付	避難所	地域人口	- 人	建物棟数	1 棟
	建設年度	H 2 年	耐用年数	47 年	経過年数	25 年
	所管部局	教育委員会呼子市民センター		所管課	総務教育課	
	施設形態	併設施設	施設機能	初等普通教育(中学校併設)		

II 一次評価結果

<p>品質情報</p> <p>安全性 3 老朽化 2 大規模改修 1 福祉・省エネ 1 mコスト 1</p> <p>--- 平均値 — 小川</p>	<p>財務情報</p> <table border="1"> <caption>財務情報 (千円)</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>施設コスト (百万円)</th> <th>児童1人当たり (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高島</td> <td>12</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>向島分校</td> <td>1</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>馬渡</td> <td>14</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>加唐</td> <td>16</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>松島分校</td> <td>2</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>小川</td> <td>27</td> <td>1,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※財務情報には管理費を計上</p>	学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)	高島	12	1,500	向島分校	1	500	馬渡	14	1,000	加唐	16	7,500	松島分校	2	500	小川	27	1,500	<p>供給情報</p> <table border="1"> <caption>供給情報 (人)</caption> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>児童数</th> <th>児童1人当たり床面積 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高島</td> <td>180</td> <td>280</td> </tr> <tr> <td>向島分校</td> <td>10</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>馬渡</td> <td>20</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>加唐</td> <td>270</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td>松島分校</td> <td>10</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>小川</td> <td>100</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> <p>※生徒数は3年間の平均</p>	学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)	高島	180	280	向島分校	10	50	馬渡	20	100	加唐	270	450	松島分校	10	50	小川	100	150
学校	施設コスト (百万円)	児童1人当たり (千円)																																										
高島	12	1,500																																										
向島分校	1	500																																										
馬渡	14	1,000																																										
加唐	16	7,500																																										
松島分校	2	500																																										
小川	27	1,500																																										
学校	児童数	児童1人当たり床面積 (m ²)																																										
高島	180	280																																										
向島分校	10	50																																										
馬渡	20	100																																										
加唐	270	450																																										
松島分校	10	50																																										
小川	100	150																																										
<p>類型③「安全・改修」3「老朽化」1.8~1.4</p> <p>安全性が確保され、大規模改修が実施済(築30年未満の施設は未実施あり)であるが、老朽化がある程度進んでいるため、改修や計画修繕の検討が必要な施設</p>																																												

III 二次評価結果

<p>二次評価: 利用状況(児童1人当たり)</p> <p>↑ 3.0 建替</p> <p>↑ 2.5 維持</p> <p>↑ 2.0 優</p> <p>↑ 1.5 利用状況</p> <p>↑ 1.0 劣</p> <p>↑ 0.5 集約建替 移転廃止</p> <p>↑ 0.0 集約維持</p> <p>← 劣 施設性能 優 →</p>	<p>用途別の方向性 (案)</p> <p>○小学校は平成23年度に再編されており、集約化が進んでいる。今後も少子化にあわせて、多用途への転用や複式学級等の検討を行う。</p> <p>○学校施設は耐震性を満たしている。老朽化している施設については、防災拠点としての機能を考慮し、安全性を確保したうえで、計画的な修繕、改修による長寿命化を推進する。</p>
---	--

IV 今後の方向性(機能に関する基本的な考え方)(案)

○小学校は地域の拠点的な要素が強いため、地元説明会を行いながら、空教室については多用途への転用を検討するとともに、廃校となる場合は売却等に向けた検討を行う。